

インターネット 公売手続きの流れ



詳しくは、ホームページに掲載しています。
 〈官公庁オークションは、6月30日(水)の13時から〉
<http://www.city.itoshima.lg.jp>
 (市ホームページ)

<http://koubai.auctions.yahoo.co.jp>
 (Yahoo! JAPAN 官公庁オークション)



オークションに
かける品々

インターネット 公売を実施

差し押さえ
財産の

用語解説

滞納処分(差し押さえなど)…滞納者の特定財産を、国その他の公共団体が行う強制徴収処分のこと。

搜索…徴収職員が国税徴収法に基づき、滞納処分のために滞納者の住居やその他の場所へ立ち入る行為のこと。

公売…行政機関が法令に基づき、差し押さえ財産を売却する手続きのこと。差し押さえ財産の所有権を滞納者から落札者へ移転するものであり、行政機関の所有物を売却するものではありません。

公売保証金…入札する前に行政機関に納付しなければならないお金のこと。なお、公売保証金納付の要不要については、公売物件ごとに異なります。

参加申込期間…官公庁オークションに参加するために、事前に一連の手続きをしていただく期間のこと。物件ごとに参加者情報の入力、公売保証金の納付などが必要です。

入札期間…参加申込をした物件に入札できる期間のこと。

買い受け代金納付期限…落札者に公売物件の代金を納付してもらう期限のこと。

競り売り…売り手が多くの買い手に競争で値を付けさせ、一番高い値を付けた人に売る方法。

市税は、まちづくりを支えるたいせつな財源です。財政運営の基盤となる税収の確保と納税の公平性を保つため、滞納者には滞納処分を実施し、税金の徴収をしています。

市では、搜索などにより滞納者から差し押さえた財産を、インターネット(ヤフー株式会社)が提供する「官公庁オークション」を利用して公売します。

インターネット公売は、全国的規模で多くの参加者を効率的に募ることができ、これまで、自治体が単独で行っていた動産の公売を、より効果的に実施できるようになります。

今回、公売する物件は、バッグや時計などの動産12点となります。

第一回糸島市 インターネット公売日程

参加申込期間
 6月30日(水)13時から7月12日(月)23時まで
入札期間(競り売り)
 7月16日(金)13時から7月19日(月・祝)23時まで
買い受け代金納付期限 7月30日(金)14時30分まで

問い合わせ
 収税課納税1・2係
 ☎(332)2067



※滞納市税が完納された場合など、公売が中止になることがあります。

その他 今回、下見会はありません。

公売方法 インターネットを利用した競り売り
公売財産 出品物や使用の状態など、詳しくは、官公庁オークション(6月30日(水)の13時からアクセスできます)および市ホームページで確認してください。また、手続きに入る前に、参加条件などの詳細を載せた糸島市インターネット公売ガイドライン、ヤフーオークションガイドラインなどを必ずお読みください。

年金の免除と 猶予制度

経済的な理由で国民年金保険料を納めることが難しい場合は、保険料の免除や若年者納付猶予(納付猶予)の申請をすることができます。

本人や配偶者、世帯主の前年所得が基準以下などの要件を満たせば、保険料の全額または一部を免除、または猶予することができます。

免除などの申請手続きをしないまま保険料を未納にしていると、年金が受給できなくなる恐れがありますのでご注意ください。

7月から受け付け開始

今年7月から来年6月分の免除申請などは、7月から受け付けを開始します。

申請場所 本庁国保年金課または二丈・志摩支所総合窓口課

◆申請に必要なもの

- ①年金手帳
- ②印鑑(本人申請時不要)

保険被保険者離職票(写し)や「所得証明書」が必要です。詳しくはご相談ください。

③代理申請の場合は、委任状、代理人の身分証明書、印鑑

◆継続審査を希望した人

現在、全額免除や納付猶予が承認中で、前回申請時に「継続審査の申し出」をした人は、市役所で更新手続きの必要はありません。

ただし、後日送られる結果通知の確認が必要です。却下の場合でも、一部免除に該当する場合がありますので、ご相談ください。

将来の年金への影響

免除期間は年金の受給資格期間に加算されます。しかし、老齢基礎年金の受給



別表 ■ 免除などを受けた期間と年金給付額

	平成22年度保険料(月額)	将来受け取る老齢基礎年金額は
全額免除		全額納めた場合の1/2が反映
4分の3免除	3,780円	全額納めた場合の5/8が反映
半額免除	7,550円	全額納めた場合の3/4が反映
4分の1免除	11,330円	全額納めた場合の7/8が反映
若年者納付猶予		反映されません
学生納付特例		反映されません

※一部免除期間中に納付しなかった場合は未納扱いになります。

額は、全額納付した人に比べると減額されます(別表)。また、納付猶予や学生納付特例の期間は、後払い(追納)をしなければ年金額に算入されません。

免除などを受けた期間の保険料は、10年以内であれば、後から追納することができ、3年度目以降は加算金が発生しますので、早めの納付がおすすめです。

追納するときは、西福岡年金事務所に納付書の発行依頼をしてください。

学生納付特例申請も受け付け中

学生の場合は、前年所得が要件を満たしている場合、在学中の保険料の納付が猶予されます。

今年度の申請が済んでいない人は早めに手続きをしてください。本人が申請される場合には年金手帳、学生証が必要です。

問い合わせ

糸島市国保年金課
 ☎(323)1111
 西福岡年金事務所
 ☎(83)6017